

# 令和元年度 全国乳児福祉協議会 事業報告

## 【重点方針】

### 1. 乳児院における養育の質の向上と支援の充実

- ・ 養育・支援の専門性、権利擁護意識の向上のための研修
- ・ 処遇改善等に向けた取り組み

### 2. 乳児院の今後のあり方の検討・提言と都道府県社会的養育推進計画策定への対応

- ・ 「乳幼児総合支援センター」の具体化の検討と提言
- ・ 都道府県社会的養育推進計画の検討・策定状況の注視・把握と必要な対応

## 【総括】

令和元年度は「乳児院における養育の質の向上と支援の充実」、「乳児院の今後のあり方の検討・提言と都道府県社会的養育推進計画策定への対応」を重点として、各種事業に取り組んだ。

「乳児院の今後のあり方の検討・提言と都道府県社会的養育推進計画策定への対応」については、前年度から引き続きとなる「乳児院の今後のあり方検討委員会」における検討のもとで報告書『乳幼児総合支援センター』をめざして」をとりまとめ、乳児院がめざすべき高機能化・多機能化の具体像を提言し、同センターを支える施策や一層の処遇改善の必要性などを訴えた。本報告書に関して厚生労働省等への提言を行うとともに、都道府県社会的養育推進計画において提言を実現するため、都道府県での取り組みをすすめた。また、令和元年度末までの同計画策定を前に、各都道府県における検討状況の情報収集・共有や厚生労働省との意見交換などを行い、乳児院を必要とする子どもの最善の利益を守るための計画となるよう対応を図った。

「乳児院における養育の質の向上と支援の充実」については、高機能化・多機能化が求められる情勢を踏まえ、今年度新たに実施した医療・看護セミナーを含む各研修会等において多岐にわたるプログラムを設け、職員の専門性の強化を図った。また、権利擁護意識の徹底に関しては、研修会等とともに機関誌「乳児保育」でも取り上げ対応した。

このほか、令和元年秋に発生した大型の台風への対応にかかる連絡調整や、来年度の記念大会を機とする全乳協 20 年小史の発行に向けた編纂など、乳児院、全乳協として必要な事業を実施した。

令和 2 年 2 月頃から深刻化した新型コロナウイルス感染症の拡大に対しては、各施設における感染症予防の取り組みや課題・ニーズの情報収集を行い、衛生用品やマンパワーの不足等を厚生労働省に訴えるなど対応を図ってきた。新年度も引き続き同感染症による課題に対応するとともに、乳児院が社会から求められる役割を果たすために必要な取り組みを展開する。

## 【事業内容】

### 《諸会議の開催》

※（ ）内は開催回数

#### 1. 協議員総会（1回）

第1回 令和元年5月16日（木）

- ・ 平成30年度事業報告（案）について
- ・ 平成30年度決算について
- ・ 令和元年度事業計画（案）について
- ・ 令和元年度予算（案）について
- ・ 令和元年度・2年度役員選出について

#### 2. 常任協議員会（3回）

第1回 平成31年4月26日（金）

- ・ 鹿児島乳児院における事案への対応について
- ・ つぼみの寮（東京都）保育士にかかる事案への対応について
- ・ 平成30年度事業報告（案）・決算について
- ・ 令和元年度事業計画（案）・予算（案）について
- ・ 令和元年度協議員総会の進め方について
- ・ 令和2年度国家予算要望（案）について

第2回 令和元年9月25日（水）

- ・ 都道府県社会的養育推進計画策定への対応状況に関する調査結果について
- ・ 「乳児院の今後のあり方検討委員会」報告書について
- ・ 専門養育加算（仮称）の対象児童の考え方に関する厚労省・家庭福祉課への対応について

第3回 令和2年2月3日（月）

- ・ 令和元年度全乳協事業進捗状況・決算見込について
- ・ 令和2年度全乳協事業計画（案）・予算（案）について
- ・ 乳児院をめぐる直近の情勢と対応について（令和3年度全乳協国家予算要望の検討を含む）

### 3. 拡大正副会長会議（5回）

#### 第1回 平成31年4月25日（木）

- ・ 常任協議員会・ブロック協議会会長会議（平成31年度第1回）の進め方について
- ・ 鹿児島乳児院における事案への対応について
- ・ つぼみの寮（東京都）保育士にかかる事案への対応について
- ・ 平成30年度事業報告（案）・決算について
- ・ 令和元年度事業計画（案）・予算（案）について
- ・ 令和元年度協議員総会の進め方について
- ・ 令和2年度国家予算要望（案）について

#### 第2回 令和元年5月16日（木）

- ・ 令和元年度・2年度常設委員会委員等について
- ・ 全社協各種委員会等の担当役員等について

#### 第3回 令和元年8月28日（水）

- ・ 専門養育加算（仮称）創設にかかる対象児童の考え方について

#### 第4回 令和元年9月12日（木）

- ・ 都道府県社会的養育推進計画策定への対応状況に関する調査結果について
- ・ 「乳児院の今後のあり方検討委員会」報告書について
- ・ 第69回全国乳児院協議会（令和元年度・京都市）分散会について
- ・ 乳児院をめぐる直近の情勢と対応について

#### 第5回 令和2年2月3日（月）

- ・ 令和元年度全乳協事業進捗状況・決算見込について
- ・ 令和2年度全乳協事業計画（案）・予算（案）について
- ・ 乳児院をめぐる直近の情勢と対応について（令和3年度全乳協国家予算要望の検討を含む）

#### [厚労省子ども家庭局との意見交換（6回）]

##### 令和元年6月13日（木）

- ・ 令和2年度国家予算要望について

##### 令和元年6月28日（金）

- ・ 専門養育加算（仮称）の対象児童の考え方について

令和元年7月30日（火）

- ・ 専門養育加算（仮称）の対象児童の考え方について

令和元年9月3日（火）

- ・ 専門養育加算（仮称）の対象児童の考え方について

令和元年10月3日（木）

- ・ 「乳児院の今後のあり方検討委員会」報告書について

令和2年1月27日（月）

- ・ 令和2年度家庭福祉対策関係予算案等について

#### 4. ブロック協議会会長会議（常任協議員会と合同開催、3回）

第1回 平成31年4月26日（金）

- ・ 平成30年度ブロック活動助成金使途報告について
- ・ その他、各ブロックにおける今後の活動予定や共有すべき課題等について

第2回 令和元年9月25日（水）

- ・ 各ブロックにおける今後の活動予定や共有すべき課題等について

第3回 令和2年2月3日（月）

- ・ 各ブロックにおける今後の活動予定や共有すべき課題等について

#### 5. 監査会（1回）

第1回 令和元年5月8日（水）

- ・ 平成30年度事業報告（案）について
- ・ 平成30年度決算について
- ・ 令和元年度協議員総会における監事監査報告について

#### 6. 総務委員会（4回、うち1回は文書審議）

第1回 令和元年6月6日（木）（文書審議）

- ・ 第45回資生堂児童福祉海外研修団員候補者の選考について

第2回 令和元年7月23日（火）

- ・ 令和元年度総務委員会事業について
- ・ 第69回全国乳児院協議会（令和元年度・京都市）について
- ・ 「全乳協20年小史」について
- ・ 総務委員会 令和元年度スケジュール等について

第3回 令和元年10月18日（金）

- ・ 「全乳協20年小史」について

第4回 令和2年1月27日（月）

- ・ 令和元年度全乳協事業進捗状況・決算見込について
- ・ 令和2年度全乳協事業計画（案）・予算（案）について
- ・ 第70回記念全国乳児院協議会（令和2年度・東京都）について
- ・ 「全乳協20年小史」について

7. 制度対策研究委員会（3回）

第1回 令和元年6月13日（木）

- ・ 令和元年度制度対策研究委員会事業について
- ・ 令和2年度国家予算要望書等について
- ・ 厚労省「障害児入所施設の在り方に関する検討会」への対応について
- ・ 都道府県社会的養育推進計画策定への対応について
- ・ 平成30年度全国乳児院入所状況実態調査・充足状況調査（従来の調査内容の見直しなど）について
- ・ 制度対策研究委員会 令和元年度スケジュール等について

第2回 令和元年9月12日（木）

- ・ 都道府県社会的養育推進計画策定への対応状況に関する調査結果について
- ・ 平成30年度全国乳児院入所状況実態調査・充足状況調査票（案）について
- ・ 乳児院をめぐる直近の情勢と対応について
- ・ 「乳児院の今後のあり方検討委員会」報告書について

第3回 令和2年1月16日（木）

- ・ 乳児院をめぐる直近の情勢と対応について
- ・ 令和3年度国家予算要望について
- ・ 令和2年度制度対策研究委員会事業について

- ・ 「全社協 福祉ビジョン 2020」(案) について

## 8. 広報・研修委員会 (3回)

### 第1回 令和元年6月28日(金)

- ・ 令和元年度広報・研修委員会事業について
- ・ 第63回全国乳児院研修会(令和元年度・沖縄県那覇市)の運営等について
- ・ 「乳児保育」No.190の企画について
- ・ 第8回乳児院上級職員セミナー(令和元年度)の企画について
- ・ 「乳児院医療・看護セミナー」(仮称)の企画について
- ・ 広報・研修委員会 令和元年度スケジュール等について

### 第2回 令和元年11月20日(水)

- ・ 第8回乳児院上級職員セミナー(令和元年度)および乳児院医療・看護セミナーの運営等について
- ・ 「乳児保育」No.191の企画について

### 第3回 令和2年1月15日(水)

- ・ 第64回全国乳児院研修会(令和2年度・岐阜県高山市)の企画について
- ・ 令和2年度広報・研修委員会事業について

## 9. 乳児院の今後のあり方検討委員会 (2回/回数は平成30年度より通算)

### 第5回 平成31年4月16日(火)

- ・ 報告書(骨子案)について
- ・ 乳児院の今後のあり方イメージ図(新たな「乳児院の将来ビジョンフロー」)について

### 第6回 令和元年7月30日(火)

- ・ 報告書について

## 《総務活動》

### 1. 乳児院における養育の質の向上と支援の充実に向けた振り返り

#### (1) 権利擁護意識の向上にむけた取り組みの強化

- 平成 31 年 3 月、鹿児島県が鹿児島乳児院における入所児童に対する施設長の行為を被措置児童等虐待認定したことについて、全乳協から発出した子どもの権利擁護の徹底を促す文書の周知とともに、その後の状況の把握を図った。
- 第 8 回乳児院上級職員セミナープログラムや機関誌「乳児保育」No.191 において乳幼児のアドボカシーを取り上げ、権利擁護意識の徹底を図った。

#### (2) 養育・支援の振り返り体制等の強化（自己評価、第三者評価事業の活用による養育・支援の質の向上）

- 大会・研修会等の本資料に「乳児院 倫理綱領」、「より適切なかかわりをするためのチェックポイント」を掲載し、意識づけと周知に努めた。

### 2. 全乳協 20 年小史の発行に向けた編纂

- 次年度の記念大会を機とする小史の発行に向け、台割の検討や元役員等からの寄稿の調整など編纂を進めた。
- 特集企画として、全乳協元会長によるこの 20 年の乳児院のあゆみの振り返りのおことばを掲載するため、令和元年 11 月に安達孝彦元会長および長井晶子元会長（現顧問）にインタビューを実施した。

### 3. 組織活動と連絡調整

#### (1) 組織事業の活性化と財源確保に関する方策の検討等

- 令和元年 10 月の消費税率改定への対応として、資料頒布価格の見直しなどの検討を進めた。
- 事業進捗状況・決算見込を踏まえた次年度事業計画・予算について検討した。

#### (2) 運営内規、諸規則の管理

- 運営内規、諸規則に基づき協議会運営を行った。

#### (3) ブロック協議会活動への助成、情報提供等協力

- 「ブロック協議会助成金規則」に基づき、令和元年 7 月、6 ブロックに対し計 1,643,000 円を助成した。
- ブロック協議会会長会議等により、各ブロック協議会との情報共有を図った。

#### (4) 乳児院における人材確保への取り組みの検討等

- 平成 30 年度に実施した、一般社団法人全国保育士養成協議会および一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟の会員校への『乳児院の仕事 PR DVD 笑顔で働く理由』の提供について、追加の提供の希望に対応した。
- そのほか、制度対応などにおいて、乳児院の取り組みに対する理解の促進に努めた。

#### (5) 寄贈・寄付の調整・受け入れ等、企業等による社会貢献活動に対する協力

- 公益財団法人資生堂社会福祉事業財団が実施する資生堂児童福祉海外研修への乳児院職員の派遣調整を行った。(例年継続)
- 日本ベビーフード協議会から全国の乳児院へのベビーフード寄贈の受け入れ調整を行った。(例年継続)
- 株式会社明治から全国の乳児院への粉ミルク・液体ミルク寄贈の受け入れ調整を行った。(新規)

#### (6) 乳児院への各種助成事業への対応

- 株式会社ジェイ・ストームの寄付による「幼い子どものゆたかな育ち応援助成」(七五三のお祝い助成)に協力し、91 施設に計 11,537,770 円を助成し、398 名の乳児院入所児を支援した。

#### (7) 全乳協要覧の作成、配布

- 令和元年 11 月に会員施設および厚労省等関係機関に配布した。

#### (8) 全社協・退所児童等支援事業への参画

- 全国退所児童等支援事業連絡会に役員を派遣し、令和 2 年 3 月開催の「令和元年度退所児童等支援事業全国セミナー」の運営など事業の執行にかかる協力を行った。

#### (9) 台風 15 号・19 号の対応

- 令和元年 9 月の台風 15 号、また 10 月の台風 19 号の発生を受け、会員施設の被災状況や支援ニーズを確認し、組織内の連絡調整を図った。

### 4. 全国乳児院協議会の企画内容の検討と実施、参加促進

#### (1) 「第 69 回全国乳児院協議会」(大会)の開催

会 場：リーガロイヤルホテル京都 (京都府京都市)

期 日：令和元年 9 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金)

参加者：309 名 (定員：200 名) 参加費：17,000 円



テーマ：「進化する乳児院 ～積み上げてきた専門性をもとに～」

プログラム概要：

- ・ 行政説明
- ・ 基調報告
- ・ 特別講演『「乳幼児総合支援センター」をめざして ～乳児院の今後のあり方検討委員会報告～』
- ・ 分散会「乳児院のさらなる進化に向けて」

## (2) 「第70回記念全国乳児院協議会」(記念大会)の準備(厚生労働大臣表彰の調整等)

会 場：全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)

期 日：令和2年10月5日(月)～6日(火)

## 5. 令和元年度全乳協「永年勤続者表彰」(会長表彰)の実施

- 第69回全国乳児院協議会において、乳児院職員55名への永年勤続者表彰を実施した。

## 《制度対策研究活動》

### 1. 乳児院の今後のあり方の検討・提言と都道府県社会的養育推進計画策定への対応

#### (1) 乳児院の今後のあり方としての「乳幼児総合支援センター」の具体化検討と提言

- 平成30年度に設置した「乳児院の今後のあり方検討委員会」を、今年度は2回開催し、令和元年9月に報告書『「乳幼児総合支援センター」をめざして』をとりまとめた。同報告書では、乳児院がめざすべき高機能化・多機能化の具体的な内容とその機能、支援フローなどをまとめるとともに、この進化した乳児院を『「乳幼児総合支援センター』と改称することや、同センターを支える施策のあり方について提言した。
- 同報告書について、厚労省子ども家庭局に提言し意見交換を行った。また、広く頒布を進めるとともに、会員施設への提供を通じて都道府県社会的養育推進計画策定への対応にあたり自治体への情報提供を要請するなど、提言内容の実現に向け取り組んだ。

#### (2) 都道府県社会的養育推進計画の検討・策定状況の注視・把握と必要な対応

- 令和元年8月、都道府県協議員に対し、都道府県社会的養育推進計画策定への対応状況に関する調査を実施した。回答の概況は、第69回全国乳児院協議会において報告し、状況の共有を図った。

- 令和元年12月、都道府県協議員に対し、都道府県社会的養育推進計画の進捗状況を把握するための調査を実施した。回答の概況は、令和2年2月に報告して状況の共有を図るとともに、子どもの最善の利益を守るための計画策定に向けた取り組みを要請した。
- 令和2年2月、都道府県社会的養育推進計画の策定状況と今後の進め方について、全乳協会長が、全国児童養護施設協議会会長、全国母子生活支援施設協議会会長、全社協常務理事とともに、厚労省子ども家庭局長との意見交換を行った。

## 2. 調査研究の実施、公表、活用促進

### (1) 子どもの虹情報研修センター課題研究への協力等

- 子どもの虹情報研修センターが実施する課題研究「乳児院養育の可能性と課題を探る」(研究代表者：遠藤利彦氏(東京大学大学院教授)、平成29～令和元年度)に共同研究員2名を派遣し、乳児院共通アセスメント票の検討に参画した(研究会議は今年度2回開催)。また、第63回全国乳児院研修会において分科会の演習で取り上げ、研修会参加者から意見を集めた。

### (2) 「全国乳児院入所状況実態調査・充足状況調査」の見直しと実施

- 平成30年度の状況に関する調査を令和元年11月に実施した。報告書は、令和2年3月に発行して会員施設および厚労省に提供した。

### (3) その他必要に応じたデータ収集と関係調査への協力

- 厚労省令和元年度先駆的ケア策定・検証調査事業「里親養育における親子関係調整及び家族再統合支援のあり方に関する調査研究」(検討委員会は4回開催)に役員を派遣し協力した。
- 近年の一時保護委託児童数の増加を踏まえ、制度・予算要望のエビデンスとすることを目的として、令和2年2月に会員施設に対する緊急調査を実施した。

## 3. 政策・予算対策活動

### (1) 令和2年度予算等要望の実施、翌年度予算要望の検討

- 令和元年5月16日、厚労省子ども家庭局家庭福祉課に対して令和2年度全乳協国家予算要望書を提出し、6月に意見交換を行った。
- 同要望書において内容の充実を要望していた「専門養育加算」(当初の仮称)については、その具体的な要件に関して家庭福祉課と継続的な意見交換を行った。本加算の対象とされた「ケアニーズが非常に高い乳幼児」について、家庭福祉課が医療的ケア児に限定しようとするのに対し、全乳協からは医療的ケア児に限らないことなどを意

見したが、令和2年3月、対象を医療的ケアに重点化する「医療的ケア児等受入加算」の実施要綱が発出されることとなった。

- 「令和2年度家庭福祉対策関係予算案の概要」が示されたことを受け、令和2年1月、家庭福祉課との意見交換を行った。また、翌年度予算要望の検討を進めた。

## (2) 厚労省・社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会等への参画等

- 厚労省「社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会」（今年度は1回開催）に役員を派遣した。
- 同委員会の下に設置された「子ども家庭福祉に関し専門的な知識・技術を必要とする支援を行う者の資格の在り方その他資質の向上策に関するワーキンググループ」（今年度は2回開催）に役員を派遣した。
- 厚労省「障害児入所施設の在り方に関する検討会」（所管：社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室）よりヒアリングの要請を受け、令和元年6月に開催された検討会に役員が出席し、意見を述べた。
- 自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」と超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」の合同勉強会等での社会的養護施策の検討に役員が出席した。（別紙一覧参照）

## (3) 全社協・政策委員会、社会福祉施設等協議会連絡会等への参画

- 全社協・政策委員会が令和元年11月に立ち上げた「社会的養護関係施設が担う役割・機能に関する検討会」に役員が参画し、都道府県社会的養育推進計画への対応や社会的養護関係施設の役割などについて協議を行った。
- 令和2年2月、全社協・政策委員会「安心して生み育てる社会を構築するための少子化対策の抜本的改善の緊急要望」に関する衛藤晟一大臣（一億総活躍担当、内閣府特命担当（少子化対策））との意見交換に、全乳協会長が参加した。
- そのほか、全社協の各種委員会等に役員を派遣し、社会福祉をめぐる諸課題について他種別協議会との協議を行った。

## 4. 新型コロナウイルス感染症への対応

- 令和2年2月頃から深刻化してきた新型コロナウイルス感染症の拡大に対し、各施設における感染症予防の取り組みや課題・ニーズの情報収集を行い、対応を図った。
- 厚労省との情報共有等を経て、令和2年度補正予算案に、都道府県等が施設等へ配布する消毒用エタノール等の一括購入、施設等の消毒、個室化に要する改修などの補助が盛り込まれた（補正予算案は令和2年4月7日に閣議決定）。

## 《広報・研修活動》

### 1. 養育の質の向上等のための人材育成等の取り組みの強化

#### (1) 研修小冊子活用教材の普及による各地での研修実施の働きかけ

- 全乳協ホームページで公開している研修小冊子、同活用教材の普及を進めた。

#### (2) 処遇改善に向けた社会的養護処遇改善加算への対応

- 広報・研修委員会において、社会的養護処遇改善加算の対象研修要件を踏まえ、セミナー等のプログラムを検討した。

### 2. 養育の質の向上等にむけた研修会の実施、および他団体研修事業との協力

#### (1) 「第 63 回全国乳児院研修会」の開催

会 場：沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ（沖縄県那覇市）

期 日：令和元年7月10日（水）～12日（金）

参加者：295名（定員：250名） 参加費：18,000円

プログラム概要：

- ・ 基調報告
- ・ 講演「乳児院の今後のあり方を考える」
- ・ パンフレット等紹介
- ・ 実践報告・研究発表
  - 「第44回資生堂児童福祉海外研修報告」
  - 「わたしって大事！ ～0歳から始まる生（性）教育～」
  - 「療育を必要とする子の里親委託を通して ～A君が教えてくれたこと～」
- ・ 分科会
  - 「発達が気になる子へのかかわりのポイント」
  - 「小規模ケアとチームアプローチの基本 ～職員間の連携とスーパービジョンの活用～」
  - 「乳児院におけるアセスメントの実践課題 ～乳児院共通アセスメント票の運用に向けて～」
  - 「乳児院における授乳・離乳支援の留意点」
- ・ 特別講演「子どもの貧困について考える ～沖縄県の現状と課題から見えるもの～」

## (2) 「第64回全国乳児院研修会」の準備

会 場：ひだホテルプラザ（岐阜県高山市）

期 日：令和2年7月8日（水）～10日（金）

⇒ 新型コロナウイルス感染症に関する状況から開催延期が決定

## (3) 「第8回乳児院上級職員セミナー」の開催

会 場：全社協・会議室（東京都千代田区）

期 日：令和元年12月16日（月）～18日（水）

参加者：108名（定員：120名） 参加費：20,000円

プログラム概要：

- ・ 講義「乳児院に求められるフォスタリング（里親養育包括支援）」
- ・ 講義「社会的養育とアドボカシー」
- ・ 講義「乳児院におけるアセスメントとアタッチメント形成」
- ・ 講義・演習「上級職員に求められるチームアプローチ、スーパービジョン」
- ・ 講義「メンタルヘルスとリラクゼーション（身体技法）」

## (4) 「乳児院医療・看護セミナー」の開催

会 場：全社協・会議室（東京都千代田区）

期 日：令和元年12月18日（水）

参加者：125名（定員：100名） 参加費：5,000円

プログラム概要：

- ・ 講義「乳児院における医療・看護の役割」
- ・ 講義・演習「乳児院現場における日常的な医療的課題への対応」

## (5) ファミリーソーシャルワーク研修会の共催

会 場：T O C有明（東京都江東区）

期 日：令和2年1月30日（木）～31日（金）

参加者：465名（うち乳児院参加者95名）（定員：400名）

## (6) 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会の共催

### ① 西日本会場

会 場：アートホテル大阪ベイタワー（大阪府大阪市）

期 日：令和元年10月7日（月）～8日（火）

参加者：215名（うち乳児院参加者29名）（定員：250名）

② 東日本会場

会 場：全社協・灘尾ホール他（東京都千代田区）

期 日：令和元年12月18日（水）～19日（木）

参加者：315名（うち乳児院参加者54名）（定員：250名）

(7) 「子ども・子育て全国フォーラム」の後援等協力

会 場：全社協・灘尾ホール（東京都千代田区）

期 日：令和元年9月11日（水）

参加者：133名（うち乳児院参加者18名）

(8) 「子どもの虹情報研修センター」研修事業への協力

- 協議員を派遣し、事業の企画・運営に協力するなど連携を図った。
- 同センターが実施する課題研究への参画は、制度対策研究活動2.－（1）参照。

(9) 「西日本こども研修センターあかし」研修事業への協力

- 役員を派遣し、事業の企画・運営に協力するなど連携を図った。

3. その他、乳児院に関する広報・啓発活動

(1) 「改訂新版 乳児院養育指針」の頒布普及と活用促進

- 474部を有償頒布した。なお、令和元年11月に500部の増刷を行った。

(2) 機関誌「乳児保育」の作成と頒布普及（全施設対象／年2回／有償頒布あり）

- 令和元年12月にNo.190を発行。報告書『乳幼児総合支援センター』をめざして」の発行と同報告書について協議した第69回全国乳児院協議会の誌上報告、第63回全国乳児院研修会の誌上報告等を取り上げた。
- 令和2年3月にNo.191を発行。乳児院におけるアロマザリングの役割、乳幼児のアドボカシー等を取り上げた。

(3) 全乳協ホームページの管理運用

- 平成30年度にリニューアルしたホームページを更新し、情報提供を図った。
- 令和2年3月に会員専用ページの運用を開始し、会員施設に向けた情報提供の充実を図った。

(4)「全乳協ニュース」の発行（全施設対象／随時）

- 乳児院をめぐる情勢の動向や全乳協の対応・取り組みなどの情報を随時発信した。  
（今年度は計6号を発行）

(5)「赤ちゃんいのち輝いて」の見直し

- 乳児院の実態のデータや役割を説明するリーフレット「赤ちゃんいのち輝いて」について、直近の全乳協実態調査結果の数値等を更新し、令和元年6月に改訂した。

<全国乳児院協議会・全国乳児院研修会 開催地一覧>

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
協議会 (大会)	第 62 回 近畿 (兵庫県) * 永年勤続者表彰	第 63 回 東海・北陸 (愛知県) * 永年勤続者表彰	第 64 回 中国・四国 (高知県) * 永年勤続者表彰	第 65 回 関東・甲信越静 (新潟県) * 大臣表彰 * 永年勤続者表彰	第 66 回 九州 (宮崎県) * 永年勤続者表彰	第 67 回 東北・北海道 (北海道) * 永年勤続者表彰
研修会	第 56 回 九州 (鹿児島県)	第 57 回 関東・甲信越静 (茨城県)	第 58 回 東海・北陸 (石川県)	第 59 回 東北・北海道 (岩手県)	第 60 回 中国・四国 (鳥取県)	第 61 回 近畿 (和歌山県)
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
協議会 (大会)	第 68 回 東海・北陸 (三重県) * 永年勤続者表彰	第 69 回 近畿 (京都府) * 永年勤続者表彰	第 70 回 関東・甲信越静 (東京都) * 大臣表彰 * 永年勤続者表彰	第 71 回 中国・四国 (香川県) * 永年勤続者表彰	第 72 回 九州 (未定) * 永年勤続者表彰	第 73 回 東北・北海道 (秋田県) * 永年勤続者表彰
研修会	第 62 回 関東・甲信越静 (山梨県)	第 63 回 九州 (沖縄県)	第 64 回 東海・北陸 (岐阜県)	第 65 回 東北・北海道 (青森県)	第 66 回 近畿 (未定)	第 67 回 中国・四国 (徳島県)

<国会議員による社会的養護施策の検討への全乳協の対応一覧（令和元年度）>

	開催日	会合種別（※）	内 容	全乳協出席者
1	4月12日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・社会的養護の概観と一時保護について	平田会長
2	6月19日	自民党議連・超党派議員の会合同緊急会合	・札幌市児童虐待死事件について	柴崎副会長
3	8月2日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・最近の児童虐待防止対策に関する調査結果等 ・児童福祉法等改正を受けた検討 ・社会的養育について	柴崎副会長
4	10月17日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・アドボケイト制度について	平田会長
5	11月13日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・子どもの権利擁護制度構築に向けて：世界各国のコミッショナー制度とは	柴崎副会長
6	11月19日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・厚労省、法務省からの報告	都留委員長
7	12月5日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・英国における子ども・家庭ソーシャルワーカーの資格と育成 ※講師：子どもの虹情報研修センター研究部長 増沢 高氏（全乳協中央推薦常任協議員）	平田会長
8	12月17日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・子どもコミッショナーが子どもの権利擁護に果たす役割	柴崎副会長
9	12月18日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・厚労省からの報告	柴崎副会長
10	2月5日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・「野田市児童虐待死亡事例検証報告書」について	都留委員長
11	2月7日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・厚生労働省からのヒアリング	平田会長
12	2月19日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・中核市が児童相談所を設置するために乗り越えなければならないハードル	柴崎副会長
13	3月6日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・日本財団の里親意向調査と里親ルートについて ・里親委託を進めていくために必要なこと	（事務局による傍聴）
14	3月24日	自民党議連・超党派議員の会合同勉強会	・都道府県計画策定期限の延長に関する緊急要請について ・里親等委託率をどう上げるか 知事としての経験から ・養育里親として	（事務局による傍聴）

（※）会合種別について

“自民党議連” … 自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」（会長：塩崎恭久衆議院議員）

“超党派議員の会” … 超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」



## 《児童福祉施設関係種別協議会との協働事業》

1. 児童福祉の課題や諸制度への対応
  - ・ 児童福祉関係種別協議会会長会議への参画と協働活動
  - ・ 必要に応じた合同会議の開催等
2. 社会的養護を支える施設長、職員のための研修
  - ・ 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会の共催
  - ・ ファミリーソーシャルワーク研修会の共催
3. 子ども家庭政策を実現する全国フォーラムの後援等協力

## 《全国社会福祉協議会との連携》

1. 全社協／理事会（総務部）
2. 全社協／政策委員会、同社会的養護関係施設が担う役割・機能に関する検討会（政策企画部）
3. 全社協／福祉サービスの質の向上推進委員会（政策企画部）
4. 全社協／「福祉ビジョン」改定作業委員会（政策企画部）
5. 全社協／社会福祉施設協議会連絡会（法人振興部）
6. 全社協／植山つる児童福祉研究奨励基金運営委員会（児童福祉部）
7. 全社協／ファミリーソーシャルワーク研修会企画委員会（児童福祉部）
8. 全社協／社会的養護を担う児童福祉施設長研修会（児童福祉部）
9. 全社協／福祉施設長専門講座運営委員会（中央福祉学院）
10. 全社協／国際社会福祉基金委員会（国際部）
11. 全社協／退所児童等支援事業（児童福祉部）

## 《他団体との連携》

1. 児童虐待防止対策協議会
2. 健やか親子21推進協議会
3. 社会福祉法人福利厚生センター
4. 社会福祉法人横浜博萌会／子どもの虹情報研修センター
5. 一般財団法人あかしこども財団／西日本こども研修センターあかし
6. 公益財団法人全国里親会
7. 特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク

## 《厚労省関係の審議会等》

1. 社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会、同子ども家庭福祉に関し専門的な知識・技術を必要とする支援を行う者の資格の在り方その他資質の向上策に関するワーキンググループ